

路線別 運行回数、輸送量等の目標（計画）値

			計画年度	運行日数	運行回数 (一日あたり)	平均乗車 密度	輸送量	
沖縄バス (株)	77	名護東線	R6	366日	7,320回 (20.0)	5.2人	104人	
			R7	365日	7,300回 (20.0)	5.2人	104人	
			R8	365日	7,300回 (20.0)	5.2人	104人	
	52	与勝線	R6	366日	5,796回 (15.8)	4.9人	77.4人	
			R7	365日	5,773回 (15.8)	4.9人	77.4人	
			R8	365日	5,767回 (15.8)	4.9人	77.4人	
(株)琉球バス交通	82	玉泉洞糸満線	R6	366日	4,270回 (11.6)	1.4人	16.2人	
			R7	365日	4,259回 (11.6)	1.4人	16.2人	
			R8	365日	4,256回 (11.6)	1.4人	16.2人	
	105	豊見城市内一周線	R6	366日	4,880回 (13.3)	5.4人	71.8人	
			R7	365日	4,872回 (13.3)	5.4人	71.8人	
			R8	365日	4,848回 (13.2)	5.4人	71.2人	
	51	百名線(船越)	R6	366日	3,904回 (10.6)	4.1人	43.4人	
			R7	365日	3,895回 (10.6)	4.1人	43.4人	
			R8	365日	3,888回 (10.6)	4.1人	43.4人	
	62	中部線	R6	366日	9,394回 (25.6)	3.8人	97.2人	
			R7	365日	9,368回 (25.6)	3.8人	97.2人	
			R8	365日	9,369回 (25.6)	3.8人	97.2人	
	(株)琉球バス (株)共同運行	65 66	本部半島線	R6	366日	11,792回 (32.2)	1.8人	57.9人
				R7	365日	11,750回 (32.1)	1.8人	57.7人
				R8	365日	11,754回 (32.2)	1.8人	57.9人
67		辺土名線	R6	366日	6,344回 (17.3)	1.9人	32.8人	
			R7	365日	6,328回 (17.3)	1.9人	32.8人	
			R8	365日	6,322回 (17.3)	1.9人	32.8人	

平均乗車密度：始点から終点まで平均して常時バスに乗車している人数

(一日あたり) 輸送量：一日あたり運行回数×平均乗車密度

令和6年度版

路線	77番 名護東線
生産性向上への取組内容	<p>1. 路線案内強化に向けた取り組み</p> <p>【関係市町村共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> 関係市町村における計画的な路線バスの広報(広報誌、ホームページ) 関係市町村ホームページでのバスロケーションシステム、バスマップの周知 <p>【那覇市】</p> <ul style="list-style-type: none"> 転入者向けや催事の際でのバスマップの配布 那覇市設置バス停上屋へのバスマップの掲示 各種イベントの際には、公共交通の利用を呼び掛けており、引き続き取り組みを進めていく。 <p>【浦添市】</p> <ul style="list-style-type: none"> 総合案内所でのバスマップ配布(随時) ホームページでの外部リンク https://www.city.urasoe.lg.jp/article?articleId=609e70933d59ae2434bf88bd <p>【北中城村】</p> <ul style="list-style-type: none"> 村行事等での公共交通の利用啓発 <p>【沖縄市】</p> <ul style="list-style-type: none"> 総合案内所で路線バスのマップを配布する。 ホームページでバスマップ沖縄・のりものNAVI・わったーバス党の外部リンクをのせ、周知を図る。 <p>【うるま市】</p> <ul style="list-style-type: none"> 広報誌、ホームページで高齢者の免許返納によるバス割引や高校生バス通学費等支援事業(沖縄県実施)を周知 <p>2. 運送予定者による取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> 運行計画見直しに伴い利用しやすい運行時刻を設定し実施に向けた取り組み 「貨客混載」による生産性向上については、今後も取組検討を行う。 フリー乗車券(1日・3日)のPR活動を行う。 <p>3. 路線見直しの検討</p> <p>【うるま市】</p> <ul style="list-style-type: none"> 那覇～名護間の長距離路線となっており、終点に近づくほど遅延が発生する状況となっているため、中南部120万人都市の北側に位置するうるま市の中心拠点である安慶名において、以北、以南の路線分割をすることにより、効率的な運航や生産性の向上が図られると考えており、事業者と協力しながら段階的に検討したい。
実施主体	<p>・関係市町村<那覇市・浦添市・宜野湾市・北中城村・沖縄市・うるま市・金武町・宜野座村・名護市></p> <p>・バス事業者<沖縄バス(株)></p>
定量的な効果目標	<p>上記取組により、R4年度運送収入の1%相当額(1,760,000円)の増収を目指す。</p>
実施に向けた主なスケジュール	<p>1. 路線案内強化に向けた取り組み</p> <p>【那覇市】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和6年4月～6月 公共交通意識啓発への取り組み内容を検討予定 令和6年9月 公共交通意識啓発のパネル展実施予定 令和6年内 各交通事業者と協働し公共交通の利用促進を図る取り組みを実施予定 <p>【浦添市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ICTを活用したMM教材を使って、小学生を対象に公共交通の利用促進を図る。 ※交通エコロジー・モビリティ財団との連携により交通すごろくの教材を作成。 <p>【北中城村】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和5年10月～令和5年12月 村行事での公共交通の利用啓発 令和5年12月～令和6年3月 広報誌による周知活動の実施 <p>【沖縄市】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和5年7月～ 上記取組内容の実施時期の検討予定 令和5年7月～ 随時実施予定 <p>【うるま市】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市広報誌、ホームページにより随時実施予定 <p>2. 運送予定者による取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> 運行計画見直しに伴い利用しやすい運行時刻を設定し実施に向けた取り組み 「貨客混載」による生産性向上については、今後も取組検討を行う。 フリー乗車券(1日・3日)のPR活動を行う。
その他特記事項	<p>・都市と交通パネル展(9月)を開催し、公共交通の利用促進を図る予定【那覇市】</p> <p>・まちづくり月間(6月)にパネル展を開催し、公共交通の利用促進を図る予定【那覇市】</p> <p>・年間を通して、小学校や各種イベントなどにMM教材を活用し、公共交通の利用促進を図る予定【那覇市】</p>

令和6年度版

路線	52番 与勝線
生産性向上への取組内容	<p>1. 路線案内強化に向けた取組</p> <p>【関係市町村共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係市町村における計画的な路線バスの広報(広報誌、ホームページ) ・関係市町村ホームページでのバスロケーションシステム、バスマップの周知 <p>【那覇市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・転入者向けや催事の際でのバスマップの配布 ・那覇市設置バス停上屋へのバスマップの掲示 ・各種イベントの際には、公共交通の利用を呼び掛けており、引き続き取組を進めていく。 <p>【浦添市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合案内所でのバスマップ配布(随時) ・HPにてバスマップ沖繩、のりものNAVI、わったーバス党を外リンクし周知。 <p>【北中城村】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・村行事等での公共交通の利用啓発 <p>【沖繩市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合案内所で路線バスのマップを配布する。 ・ホームページでバスマップ沖繩・のりものNAVI・わったーバス党の外リンクをのせ、周知を図る。 <p>【うるま市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報誌、ホームページで高齢者の免許返納によるバス割引や高校生バス通学費等支援事業(沖繩県実施)を周知 <p>2. 運送予定者による取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運行計画見直しに伴い利用しやすい運行時刻を設定し実施に向けた取組 ・「貨客混載」による生産性向上については、今後も取組検討を行う。 ・フリー乗車券(1日・3日)のPR活動を行う。 <p>3. 路線見直しの検討</p> <p>【うるま市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近年市街化が進んでいる、県道33号線を経由することで、与勝半島から利便性の高い移動が可能となり、県道33号線の渋滞緩和にもつながるので、生産性の向上が図られると考えており、事業者と協力しながら段階的に検討したい。
実施主体	<ul style="list-style-type: none"> ・関係市町村<那覇市・浦添市・宜野湾市・北中城村・沖繩市・うるま市> ・バス事業者<沖繩バス(株)>
定量的な効果目標	<p>上記取組により、R4年度運送収入の1%相当額(820,000円)の増収を目指す。</p>
実施に向けた主なスケジュール	<p>1. 路線案内強化に向けた取組</p> <p>【那覇市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和6年4月～6月 公共交通意識啓発への取組内容を検討予定 ・令和6年9月 公共交通意識啓発のパネル展実施予定 ・令和6年内 各交通事業者と協働し公共交通の利用促進を図る取組を実施予定 <p>【浦添市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ICTを活用したMM教材を使って、小学生を対象に公共交通の利用促進を図る。 ※交通エコロジー・モビリティ財団との連携により交通すごろくの教材を作成。 <p>【北中城村】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年10月～令和5年12月 村行事での公共交通の利用啓発 ・令和5年12月～令和6年3月 広報誌による周知活動の実施 <p>【沖繩市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年7月～ 上記取組内容の実施時期の検討予定 ・令和5年7月～ 随時実施予定 <p>【うるま市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市広報誌、ホームページにより随時実施予定 <p>2. 運送予定者による取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運行計画見直しに伴い利用しやすい運行時刻を設定し実施に向けた取組 ・「貨客混載」による生産性向上については、今後も取組検討を行う。 ・フリー乗車券(1日・3日)のPR活動を行う。
その他特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・都市と交通パネル展(9月)を開催し、公共交通の利用促進を図る予定【那覇市】 ・まちづくり月間(6月)にパネル展を開催し、公共交通の利用促進を図る予定【那覇市】 ・年間を通して、小学校や各種イベントなどにMM教材を活用し、公共交通の利用促進を図る予定【那覇市】

令和6年度版

路線	82番 玉泉洞糸満線
生産性向上への取組内容	<p>1. 路線案内強化に向けた取り組み</p> <p>【関係市町村共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係市町村における計画的な路線バスの広報（広報誌、ホームページ） ・関係市町村ホームページでのバスロケーションシステム、バスマップの周知 <p>【糸満市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係市町村における計画的な路線バスの広報（広報誌、ホームページ、LINE） ・中が主催するバスで催し物の際、バス利用促進に向け、取組のみに「いし組」ではなく「いし組」の取組（いし組ホームページ） ・市職員及び会計任用職員等へのバス利用促進に向けた取り組みについて、市広報紙掲載や庁内LANにて周知を行う。 <p>【南城市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共交通だよりを年2回程度発行し、各世帯へ配布 <p>【八重瀬町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係市町村で発行される広報誌に年4回を目標とし計画的な案内を行う。 ・学校関係者へ学校行事等におけるバス利用の促進を図る。 ・市町村主催の各種イベントにおいて、バス利用促進に向けた取り組みを行う。 <p>2. 運送予定者による取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・糸満市における再編実施後の経過確認（R3.10月再編実施） ・フリー乗車券の電子化を実施（R4.2月～） <p>3. 路線見直しの検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・糸満市における再編計画にともなう運行ダイヤ検討
実施主体	<ul style="list-style-type: none"> ・関係市町村＜糸満市・南城市・八重瀬町＞ ・バス事業者＜（株）琉球バス交通＞
定量的な効果目標	<p>上記取組により、R4年度運送収入の1%相当額（98,000円）の増収を目指す。</p>
実施に向けた主なスケジュール	<p>1. 路線案内強化に向けた取り組み</p> <p>【糸満市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報活動を随時実施 <ul style="list-style-type: none"> 広報紙（9月号）による利用促進周知掲載 QABによる情報発信（9月） SNSによる情報発信（9月） 糸満市HPによる利用促進周知（6月～3月） ・バスロケーションシステムの利用促進等のための周知活動及び時期 <ul style="list-style-type: none"> 令和5年6月～ 市主催行事案内等でのバス利用掲載の周知（グループウェア等で、各課の事業開催時に、公共バス・いとちゃんminiの活用を促す文言を記載依頼） 令和5年9月～ バスの日（9月20日）に合わせ、庁舎内にてパネル展等開催予定 <p>【南城市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報する内容・文面・実施時期等の検討 ・広報誌へ年2回程度掲載 ・公共交通だよりを年2回発行し、各世帯へ配布 <p>【八重瀬町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年10月 関係市町村と広報する内容・文面等の検討 ・令和5年10月 学校行事におけるバス利用促進を検討 ・令和5年10月 市町村主催の各種イベントにおけるバス利用促進に向けた検討 ・令和5年11月～2月 広報誌掲載に向けた実施時期の検討 バスロケーション周知活動実施内容を検討 ・令和6年3月 広報誌の周知活動による効果検討 <p>2. 運送予定者による取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電子化したフリー乗車券の周知活動
その他特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・広報誌発行部数 八重瀬町 約10,000部 ・SNSによる情報発信【糸満市】

令和6年度版

路線	105番 豊見城市内一周線
生産性向上への取組内容	<p>1. 路線案内強化に向けた取組み 【豊見城市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報誌でのバスマップ(チラシ)折込み周知 ・ホームページでのバスロケーションシステム周知 ・105番利用者へ向けの利用促進チラシの作成・更新(バス停に掲示) ・105番路線付近の中学校、高等学校へバスマップ(チラシ)の配布 ・市役所掲示板へモビリティマネジメント啓発ポスターの掲示 ・バス待ち施設設置についての周知及び拡充に向けた取組 <p>2. 運送予定者による取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・豊見城市地域公共交通協議会と連携して105番の検証 ・フリー乗車券の電子化を実施(R4.2月～) <p>3. 路線見直しの検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・豊見城市における地域公共交通計画を検討(R5年3月策定) ・豊見城市における運行ダイヤ検討(R5年4月1日)
実施主体	<ul style="list-style-type: none"> ・関係市町村<豊見城市> ・バス事業者<(株)琉球バス交通>
定量的な効果目標	<p>上記取組により、R4年度運送収入の1%相当額(106,000円)の増収を目指す。</p>
実施に向けた主なスケジュール	<p>1. 路線案内強化に向けた取組み 【豊見城市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年9月～ 利用実態調査の検討(データ分析及び検討) ・令和4年10月～ 105番利用者へ向け、利用促進チラシの作成、更新(バス停に掲示) ・令和4年4月～ 中学校、高校へバスマップ(チラシ)配布 <p>2. 運送予定者による取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電子化したフリー乗車券の周知活動
その他特記事項	<p>・広報誌発行部数 豊見城市 約27,000部</p>

令和6年度版

路線	51番 百名線（船越経由）
生産性向上への取組内容	<p>1. 路線案内強化に向けた取組み 【関係市町村共通】 ・関係市町村における計画的な路線バスの広報（広報誌、ホームページ） ・関係市町村の広報誌にてバスロケーションシステムの周知</p> <p>【南城市】 ・広報誌に年2回を目標とし計画的な案内を行う。 ・公共交通だよりを年2回程度発行し各世帯へ配布</p> <p>【南風原町】 ・庁舎ホールでのチラシ等の掲示</p> <p>【八重瀬町】 ・関係市町村で発行される広報誌に年4回を目標とし計画的な案内を行う。 ・学校関係者へ学校行事等におけるバス利用の促進を図る。 ・市町村主催の各種イベントにおいて、バス利用促進に向けた取組みを行う。</p> <p>2. 運送予定者による取組み ・フリー乗車券の電子化を実施（R4.2月～）</p> <p>3. 路線見直しの検討 ・減収の要因を確認し関係市町村と見直しの検討を図る。</p>
実施主体	・関係市町村＜南城市・南風原町・八重瀬町＞ ・バス事業者＜（株）琉球バス交通＞
定量的な効果目標	上記取組により、R4年度運送収入の1%相当額（270,000円）の増収を目指す。
実施に向けた主なスケジュール	<p>1. 路線案内強化に向けた取組み 【南城市】 ・広報する内容・文面・実施時期等の検討 ・広報誌へ年2回程度掲載 ・公共交通だよりを年2回発行し、各世帯へ配布</p> <p>【八重瀬町】 ・令和5年10月 関係市町村と広報する内容・文面等の検討 ・令和5年10月 学校行事におけるバス利用促進を検討 ・令和5年10月 市町村主催の各種イベントにおけるバス利用促進に向けた検討 ・令和5年11月～2月 広報誌掲載に向けた実施時期の検討 ・令和5年11月～2月 バスロケーション周知活動実施内容を検討 ・令和6年3月 広報誌の周知活動による効果検討</p> <p>2. 運送予定者による取組み ・電子化したフリー乗車券の周知活動</p>
その他特記事項	・広報誌発行部数 八重瀬町 約10,000部

令和6年度版

路線	62番 中部線
生産性向上への取組内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 路線案内強化に向けた取組 【関係市町村共通】 ・今後、検討する見込 2. 運送予定者による取組 ・フリー乗車券の電子化を実施(R4.2月～) 3. 路線見直しの検討 ・路線維持を目指し関係市町村と見直しの検討を図る
実施主体	<ul style="list-style-type: none"> ・関係市町村<読谷村・嘉手納町・沖縄市・北谷町> ・バス事業者<(株)琉球バス交通>
定量的な効果目標	<p>上記取組により、R4年度運送収入の1%相当額(857,000円)の増収を目指す。</p>
実施に向けた主なスケジュール	<ol style="list-style-type: none"> 1. 路線案内強化に向けた取組 ・今後検討する見込 2. 運送予定者による取組 ・電子化したフリー乗車券の周知活動(ホームページ)
その他特記事項	

令和6年度版

路線	65番・66番 本部半島線
生産性向上への取組内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 路線案内強化に向けた取組み 【関係市町村共通】 ・関係市町村における計画的な路線バスの広報(広報誌、ホームページ) ・関係市町村ホームページでのバスロケーションシステムの周知 ・各種イベントの際の公共交通利用の啓発 2. 運送予定者による取組み ・フリー乗車券の電子化を実施(R4.2月～) 3. 路線見直しの検討 ・関連する自治体(名護市・今帰仁村)と見直しについて検討を開始する。(本部町) ・名護市における公共交通計画の検討 ・名護市の協議会と連携して計画を検討
実施主体	<ul style="list-style-type: none"> ・関係市町村<名護市・本部町・今帰仁村> ・バス事業者<(株)琉球バス交通・沖縄バス(株)>
定量的な効果目標	<p>上記取組により、R4年度運送収入の1%相当額(401,000円)の増収を目指す。</p>
実施に向けた主なスケジュール	<ol style="list-style-type: none"> 1. 路線案内強化に向けた取組み ・令和5年10月～ 自治体のホームページや広報誌を活用した広報活動 2. 運送予定者による取組み ・電子化したフリー乗車券の周知活動
その他特記事項	<p>・広報誌発行部数 今帰仁村 約3,900部</p>

令和6年度版

路線	67番 辺土名線
生産性向上への取組内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 路線案内強化に向けた取組 【関係市町村共通】 ・関係自治体における計画的な路線バスの広報(広報誌、ホームページ) ・関係市町村ホームページでのバスロケーションシステムの周知 2. 運送予定者による取組 ・フリー乗車券の電子化を実施(R4.2月～) 3. 路線見直しの検討 ・名護市の協議会と連携して計画を検討
実施主体	<ul style="list-style-type: none"> ・関係市町村<名護市・大宜味村・国頭村> ・バス事業者<(株)琉球バス交通・沖縄バス(株)>
定量的な効果目標	<p>上記取組により、R4年度運送収入の1%相当額(307,000円)の増収を目指す。</p>
実施に向けた主なスケジュール	<ol style="list-style-type: none"> 1. 路線案内強化に向けた取組 ・令和3年10月～ 自治体のホームページや広報誌を活用した広報活動 2. 運送予定者による取組 ・電子化したフリー乗車券の周知活動
その他特記事項	